

2023年4月19日

関 係 各 位

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町 10-6
一般財団法人 日本環境衛生センター
理 事 長 南川 秀樹
(公 印 省 略)

第37回ペストロジ－実習講座開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記実習講座につきまして、今年度より以前の実施体制に戻って開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

コロナ禍の制限が徐々に解除され、人の移動に伴う蚊媒介性感染症の増加が懸念されています。また、マダニ媒介性感染症の増加も目立っており、それらへの対策が必須となっています。また、一般家庭でのトコジラミの被害も衰えておらず、自治体やペストコントロール業界への対応の社会的要請は高まっています。

本講座では、現場での衛生害虫の調査や防除にお役立ていただけるよう、種々の害虫に対する調査・採集法や、屋内で発生する昆虫等の見分け方などについて、実習講座を3日間の日程で開催いたします。

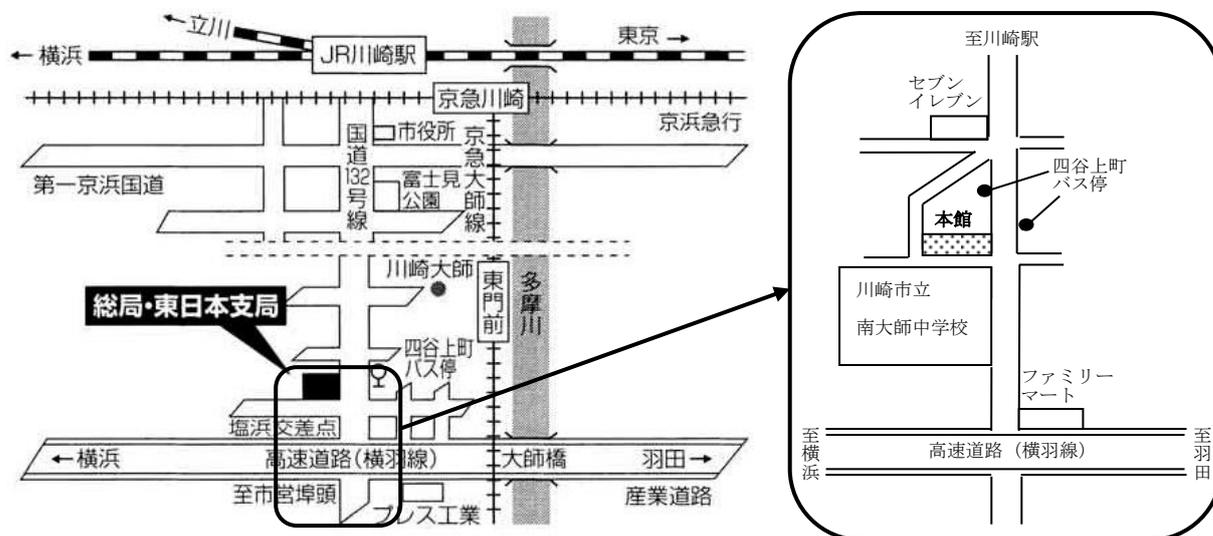
そのため本講座では、ネズミや昆虫等の相談に携わる自治体の方々や、防除に携わるペストコントロール業界の方々、また、今年度この分野に配属された方々にも有用な内容となっております。実習で作製した標本等はお持ち帰りいただけることに加えて、各職場において同定が難しかった虫をお持ちいただければ、こちらでも確認いたします。

なお、多数の方々にご参加いただけますよう、関係機関への周知方についてご配慮賜りたくよろしくお願い申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

【開催日時】2023年5月31日（水）～6月2日（金）

【募集人数】30名（定員になり次第、締切りとさせていただきます）

【開催場所】一般財団法人 日本環境衛生センター 東日本支局 本館2Fホール
（神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6）



J R川崎駅 中央東口(中央北改札を出た場合は左方向、中央南改札を出た場合は右方向に進むと、中央東口につながります。詳しくはJRのHP[<https://www.jreast.co.jp/estation/stations/526.html>]でご確認ください)の先に見えるバス乗り場のうち、11、12、13番のりば、系統・行き先が「川04系統 市宮埠頭」、「川05系統 東扇島循環」、「川07系統 かわさきファズ經由東扇島西公園前」のいずれか（詳しくは川崎市バスナビ [bus-navigation.jp]でご確認下さい）に乗車後、「四谷上町(約15分、220円前払^{※1})」で下車しますと、バス停向い側が当センター(本館)となります。会場の位置は上の地図でご確認ください^{※2}。

※1 現金による支払い、交通系ICカードによる支払いのいずれも共通（2023年4月時点）

※2 駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

【受講申込】参加される方は、添付の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXで、**5月18日(木)17時15分まで**にお送りください。後日、受付書をFAXいたします。

なお、器材等の準備の関係から、参加をキャンセルされる際は**5月19日(金)12時00分まで**にご連絡ください。それ以降のキャンセルおよび当日欠席の場合は、受講料の50%をご請求させていただきますので、ご了承ください。

【受講料】1名 66,000円（消費税込）

当センターの会員は62,700円（消費税込）

受講料は原則として、受講後に下記振込先へお振込みをお願いいたします。

【振込先】銀行名：三菱UFJ銀行 川崎支店 口座番号：普通 4308973

イッパンザイダンホウジン ニホンカンキョウエイセイセンター

口座名：一般財団法人 日本環境衛生センター

【修了証】受講修了者には修了証を発行します。

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6
一般財団法人 日本環境衛生センター
環境生物・住環境部 環境生物課
担当 堀口
TEL 044-288-4878
FAX 044-288-5016
E-mail: tomohiro_horiguchi@jesc.or.jp

【日程、内容および講師】

5月31日(水)	
9:00～9:15	受付(8:30より開場)
9:15～9:30	開講式
9:30～10:00	☆昆虫採集法およびトラップの設置方法 ＜(一財)日本環境衛生センター 係長 数間 亨＞ 屋内外でみられる昆虫類の採集法(採集用器具の紹介やドライアイストラップの設置法等)を学ぶ。
10:10～12:00	☆蚊の野外調査法 および 採集用トラップの設置 ＜(一財)日本環境衛生センター 環境生物課員＞ 川崎市内の公園で、蚊の幼虫採集法や蚊成虫の8分間採集(人囿)法などの発生状況調査を体験する。また、トラップの設置方法についても学ぶ。
13:00～15:15	☆採集蚊の仕分けと蚊の分類実習 ＜国立感染症研究所 比嘉 由紀子 先生＞ 蚊の成虫、幼虫を同定する上でのポイントを、実際に虫を見ながら修得する。
15:30～16:45	☆昆虫類同定法の基礎-1 ＜(一財)日本環境衛生センター 技師 堀口 智博＞ 昆虫の一般的な形態や種々の問題となることが多い昆虫の特徴について実際に虫を見ながら学習し、同定に用いられる検索表の使い方について実習する。
6月1日(木)	
9:00～9:20	☆採集用トラップの回収 ＜(一財)日本環境衛生センター 環境生物課員＞
9:30～12:00	☆簡便な殺虫試験法
13:00～14:30	＜(一財)日本環境衛生センター 係長 数間 亨＞ 殺虫剤の種類や剤型による効力の違い、また、イエカ類、トコジラミ等の薬剤抵抗性などを、比較的簡単な実験で確認する。
14:45～16:15	☆昆虫類同定法の基礎-2 ＜(一財)日本環境衛生センター 技師 堀口 智博＞ 前日に実施した内容の続きを行う。
6月2日(金)	
9:00～9:30	☆殺虫試験結果のまとめ ＜(一財)日本環境衛生センター 係長 数間 亨＞ 前日行った殺虫試験の結果を観察し、まとめを行う。
9:40～12:00	☆昆虫標本作製法 ＜(一財)日本環境衛生センター 技師 堀口 智博＞ 採集した蚊を含め種々の昆虫の標本作製する。
13:00～16:45	☆ダニの調査法、ダニ類同定法の基礎 ＜(一財)日本環境衛生センター 部長 橋本 知幸＞ 室内から採集された塵から室内塵性ダニ類を分離し、スライド標本作製する。野外で採集したダニ類の標本についても形態や特徴を観察し、同定法を学ぶ。
16:45～17:00	閉講式

*都合により、講師、日程、内容が変更になる場合があります。

FAX:044-288-5016

第37回ペストロロジー実習講座

受講申込書

(郵送・FAX共通)

受講者名と性別 _____ 男・女 (そ昆経験年数 _____ 年)

生年月日 (西暦) ※ _____ 年 _____ 月 _____ 日 (満年齢 _____ 歳)

勤務先名 (部課含む)

勤務先住所 〒

連絡先電話番号 _____

FAX番号 _____

連絡用メールアドレス

連絡事項

(領収書の宛先が勤務先と違う場合はその宛先を、領収書の日付の記入が不要の場合は、その旨をご指示下さい。)

☆この情報は、本講習会に係る受講の諸手続き及び環境生物・住環境部関連情報のご案内の用途以外には、使用いたしません。

※傷害保険への加入に必要な情報となりますので、ご記入をお願いいたします。